

# 令和5年度 島根支部事業計画及び 島根支部保険者機能強化予算について(案)

令和4年10月24日 令和4年度第2回評議会

# 1. 令和5年度 島根支部事業計画について（案）

# 令和5年度全国健康保険協会島根支部事業計画の概要（案）

## 令和5年度支部事業計画の位置づけ

- 令和3年度からスタートした保険者機能強化アクションプラン（第5期）では、3年間で達成すべき主な取組に加え、達成状況を評価するためのKPIを定めている。
- 本事業計画は、保険者機能強化アクションプラン（第5期）の目標を達成できるよう、また、島根支部における健康課題解消のため、以下の基本方針のもと事業運営を行う。

## 令和5年度支部事業計画の基本方針

- 適用・徴収業務、給付業務等の基盤的業務を適正かつ迅速に行うとともに、サービス水準を向上させ、さらに業務の標準化、効率化、簡素化の取組を進める。また、健全な財政運営に努める。
- 基本的な役割を確実に果たした上で、より発展的な機能を発揮することにより、「Ⅰ.加入者の健康度の向上」、「Ⅱ.医療等の質や効率性の向上」、「Ⅲ.医療費等の適正化」を目指す。
- 基盤的保険者機能と戦略的保険者機能の本格的な発揮を確実なものとするため、人材育成による組織力の強化を図るとともに、標準人員に基づく人的資源の最適配分や支部業績評価による協会けんぽ全体での取組の底上げなど、組織基盤を強化していく。

## 2. 令和5年度 島根支部保険者機能強化予算について (案)

# 1. 支部保険者機能強化予算とは

---

協会の予算（業務経費等の事務費）は、ジェネリック医薬品の軽減額通知や健診費用の補助等の費用に充てる本部で扱う予算のほか、支部で扱う予算がある。この支部で扱う予算については、以下の3つに大別できる。

- ① 審査医師への謝金や支部事務室賃料など、支部の基本的な業務運営に必要な予算  
**（基礎的業務関係予算）**
- ② 医療費適正化対策や広報・意見発信など、地域の実情等を踏まえた取組みを推進するために必要な予算  
**（医療費適正化等予算）**
- ③ 健診受診勧奨や重症化予防対策など、保健事業における重点的な取組みを推進するために必要な予算  
**（保健事業予算）**

このうち、②及び③の予算については、「**支部保険者機能強化予算**」として、協会の将来的な医療費の節減につなげていくことを目的に、医療費適正化や健康づくり等の保険者機能を強化する取組みを実施する場合に予算計上する経費となる。

# 【参考】令和4年度島根支部保険者機能強化予算の予算枠

	予算区分	分野<経費名>	経費の主な内容	予算枠
(島根支部)支部保険者機能強化予算	①支部医療費適正化等予算	(ア)医療費適正化対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 支部独自の医療費適正化対策としての事業を実施するための経費</li> </ul>	<b>9,381千円</b> (前年比±0)
		(イ)広報・意見発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地方自治体や関係団体との連携を強化するための経費</li> <li>● 定期的に全事業所、任意継続被保険者宛に送付するチラシ等の印刷及び業務用のリーフレット等の作成に要する経費</li> </ul>	
	②支部保健事業予算	(ウ)健診	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 治療中の者の検査結果情報提供料</li> <li>● 事業者健診HbA1c 追加検査費</li> <li>● 健診予定者名簿送料</li> <li>● 健診実施機関実地指導旅費</li> <li>● 集団健診</li> <li>● 事業者健診の結果データの取得</li> <li>● 健診推進経費</li> <li>● 健診受診勧奨等経費</li> </ul>	<b>26,755千円</b> (前年比±0)
		(エ)保健指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保健指導機関委託費</li> <li>● 中間評価時の血液検査費</li> <li>● 医師謝金</li> <li>● 保健指導事務経費(データ等送料、パンフレット等作成、事務用品、図書等)</li> <li>● 公民館等における特定保健指導</li> <li>● 保健指導推進経費</li> <li>● 保健指導利用勧奨経費</li> <li>● 保健師募集広告経費(支部)</li> </ul>	
		(オ)重症化予防事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 未治療者受診勧奨</li> <li>● 重症化予防対策</li> </ul>	
		(カ)コラボヘルス事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コラボヘルス事業</li> <li>● 情報提供ツール(事業所カルテ等)</li> </ul>	
		(キ)その他の保健事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保健事業アドバイザー経費</li> <li>● その他の保健事業</li> </ul>	

【算出基準】協会全体予算8億円を、全支部一律に定額部分600万円を設定した上で、残りを加入者数で按分し加算して算出。(前年同様)

【算出基準】協会全体予算40億円を40歳以上の加入者数で按分して算出。(前年同様)

# ①支部医療費適正化等予算

## (ア) 医療費適正化対策経費、(イ) 広報・意見発信経費

(単位：千円)

予算区分	事業区分	番号	継続 新規	事業名	事業計画	経費見込額
支部医療費適正化等予算	適正医療対策	1	継続	ジェネリック医薬品使用促進にかかる勸奨文書の送付	ジェネリック医薬品使用促進にかかる勸奨文書の作成および手帳カバー、シール等を作成し、啓発を図る。	880
		2	継続	医療費等データ分析に基づく、自治体と連携した地域課題に対する施策の実施	医療費等データを用いて、各地域の健康課題を探索し、地元自治体と協働で課題解決を図る。	1,540
	広報・意見発信	1	継続	納入告知書同封チラシの作成	協会が行う事業、制度改正等の周知及び情報提供を行う。	2,403
		2	継続	若年層のヘルスリテラシー向上に向けた制度チラシの作成	若年層のヘルスリテラシー向上のために健康保険制度の簡易版冊子を作成し、県内大学等の教育現場や事業所の新入社員に配布する。	825
		3	継続	上手な医療のかかり方に関する啓発啓蒙チラシの作成	医療費データの分析により他支部と比較した島根県の特徴について、事業主、加入者に対して啓発・啓蒙チラシを配布する。	154
		4	継続	任継申請書（退職後の健康保険）の案内セットの送付	退職予定者の多い事業所に案内セットを送付することで、加入者の利便性の向上を図る。	110
		5	新規	島根県における健康課題改善を推進する新聞広告の掲載	島根支部の健康課題および生活習慣改善の必要性についての特集記事を掲載し、県民への健康啓発を行う。	1,721
		6	新規	加入者（被保険者・被扶養者すべての方）へ向けたオンラインセミナーの開催	テーマに沿った専門の講師を派遣し、オンラインでセミナーを開催する。セミナーのテーマは事業所へ向けた内容ではなく、個人が参加したいと思うテーマを選定することで参加を促す。	520

### ①支部医療費適正化等予算

合計：8,153
----------

## ②支部保健事業予算

### (ウ) 健診経費

(単位：千円)

予算区分	事業区分	番号	継続新規	事業名	事業計画	経費見込額
支部保健事業予算	健診経費	1	継続	健診実施機関への訪問実地指導	健診・保健指導実施機関に対する実地指導を行う。	95
		2	継続	外部委託業者による事業者健診データ取得勧奨にかかる業務委託	外部委託業者による同意書取得及び結果票取得の勧奨並びにデータを作成する。	9,460
		3	継続	取得した事業者健診結果データの作成	事業者健診結果データの取得データを作成する。	243
		4	継続	労働局と連携した事業者健診結果データの取得勧奨	事業者健診結果データ提供に関して、事業主に国通知に伴う周知を図り、健診機関との契約を促す。	264
		5	継続	地域医療情報ネットワークを利用した事業者健診データ取得	島根県、出雲医師会が中心となり構築・運営している「しまね医療情報ネットワーク（まめネット）」と連携することにより、事業者健診データを事業所を経由することなく取得する。	924
		6	継続	集団健診実施	特定健診対象者に対し受診機会の拡大を図るために集団健診を実施する。また、オプション健診の実施などの付加価値を追加することで受診者数の増加を図る。	2,761
		7	継続	生活習慣病予防健診の未受診者への直接勧奨	当年度未受診者に直接案内し、健診閑散期における受診勧奨を行う。	297
		8	継続	他保険者の主催する集団健診への参画	他保険者が実施する健診車による集団健診に、協会加入者も受診できるよう調整し、当加入者の受診機会の増加を図る。	1,155
		9	新規	年度初めの被保険者に対する集団健診	5月から6月にかけて、江津・浜田・益田地域を対象に、各地域月に2回から3回の集団健診実施。	500
		10	継続	健診推進費にかかる実施計画の推進	健診機関に対し報奨金を設け、生活習慣予防健診、事業者健診、特定健診の推進を図る。	2,767
		11	継続	被扶養者に対する健診パンフレットによる広報	被扶養者にかかる健診の種類は①特定健診、②家族のためのがん検診パック、③がん検診の3種類があるため、これらを集約したパンフレットを作成し被扶養者に周知する。	663



## ②支部保健事業予算

### (工) 保健指導経費、(才) 重症化予防事業経費

(単位：千円)

予算区分	事業区分	番号	継続 新規	事業名	事業計画	経費見込額
支部保健事業予算	保健指導経費	1	継続	保健指導事務	保健指導中間評価時の血液検査費、医師謝金及び公民館等の特定保健指導に関する事務経費。	219
		2	継続	保健指導推進	新規契約機関又は前年度実績が60件以下の実施機関のうち、当年度実績が61件以上の実施機関に対し奨励金を設け、保健指導の推進を図る。	149
		3	新規	検診車における遠隔面談等を活用した特定保健指導に係る補助業務	健診実施機関に対して、健診当日に別の保健指導機関が初回面談（分割）を実施できるよう、事前案内等の補助業務を委託する。	500
	重症化 予防対策	1	継続	生活習慣病予防健診実施機関と連携した未治療者受診への勧奨	健診を受診した機関から要治療と判断し、未治療者に対し受診勧奨を実施する。これにより未治療者に対する受診勧奨を効率的・効果的なものとし、要治療者の医療機関受診率を向上することで重症化の予防を図る。	1,221
		2	継続	糖尿病性腎症患者の重症化予防対策	重症化予防プログラムの参加勧奨及び保健指導を業務委託により実施する。	2,794
		3	新規	未治療者受診勧奨委託業務	外部業者へ委託し、委託業者から事業所を通して、電話等による受診勧奨。	2,500

## ②支部保健事業予算

### (カ) コラボヘルス事業経費、(キ) その他の経費

(単位：千円)

予算区分	事業区分	番号	継続 新規	事業名	事業計画	経費見込額
支部保健事業予算	コラボヘルス	1	継続	委託事業者等による健康づくり出前講座	健康宣言事業所を対象とした、委託業者等による職場の健康づくり出前講座及び健康づくりDVDの貸出により、健康意識の向上を図る。	497
		2	継続	ヘルス・マネジメント認定制度の表彰	ヘルス・マネジメント認定制度において、継続した取り組み(5年経過)の事業所に対する県知事との合同表彰を実施する。	220
		3	継続	ヘルス・マネジメント認定制度の優待券の作成	ヘルス・マネジメント認定制度、健康宣言事業所及び認定事業所を対象に連携協力機関等の健康促進を図る施設を利用できる優待券を発行し、加入者の健康づくりを促進する。	55
		4	継続	健康宣言事業所の取組み支援に関する情報誌の発行	健康宣言事業所の取組み支援として、健康経営に資する情報誌を年3回発行する。	132
		5	継続	健康宣言事業所を対象としたセミナーの開催	健康宣言事業所の取組み支援として、外部有識者による健康経営に関するセミナーを開催する。	220
		6	新規	健康宣言エントリー勸奨<外部委託>	支部職員のマンパワーが不足しているため、電話による勸奨業務を外部委託で行う。	330
		7	新規	健康づくり取組み事例集の発行	認定事業所に取材を行い、「費用がかからず」「簡単に」取組みができる事例を収集し展開する。	500
	その他	1	継続	WEBツールを活用したウォーキングイベント	県民の健康課題である運動習慣の向上を目的に、共催・後援団体とともにWEBツールを活用し、開催する。	1,332

### ②支部保健事業予算

合計：29,795
-----------

### 3. 令和4年度支部事業実施状況（K P I）

# 令和4年度 島根支部事業計画 KPI 一覧表

## 1. 基盤的保険者機能関係

令和4年度 島根支部事業計画【KPI】	令和4年度実績 (途中経過)	集計時期
<b>(2) サービス水準の向上</b> 【KPI】 ① サービススタンダードの達成状況を <u>100%</u> とする ② 現金給付等の各種申請書に係る郵送化率を <u>95.5%以上</u> とする	①100% ②92.6%	①令和4年8月末 ②令和4年8月末
<b>(5) 効果的なレセプト点検の推進</b> 【KPI】 ① 社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率について <u>対前年度(0.365%)以上</u> とする (※) 査定率=レセプト点検により査定(減額)した額÷協会けんぽの医療費総額 ②協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額を <u>対前年度(5,410円)以上</u> とする【新規】	①0.452% ②7,299円	①令和4年8月末 ②令和4年8月末
<b>(6) 柔道整復施術療養費の照会業務の強化</b> 【KPI】柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位以上、かつ月15日以上 <small>の施術の申請の割合について</small> <u>対前年度(0.37%)以下</u> とする	0.25%	令和4年8月末
<b>(8) 返納金債権発生防止のための保険証回収強化、債権回収業務の推進</b> 【KPI】 ① 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率を <u>対前年度(93.44%)以上</u> とする ② 返納金債権(資格喪失後受診に係るものに限る。)の回収率を <u>対前年度(69.54%)以上</u> とする	①94.70% ②62.28%	①令和4年8月末 ②令和4年8月末
<b>(9) 被扶養者資格の再確認の徹底</b> 【KPI】被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率を <u>94.3%以上</u> とする	—	10月より開始

# 令和4年度 島根支部事業計画 KPI 一覧表

## 2. 戦略的保険者機能関係

令和4年度 島根支部事業計画【KPI】	令和4年度実績 (途中経過)	集計時期
<b>(1) i) 特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上</b> 【KPI】 ① 生活習慣病予防健診受診率を <u>65.6%以上</u> とする ② 事業者健診データ取得率を <u>16.5%以上</u> とする ③ 被扶養者の特定健診受診率を <u>34.0%以上</u> とする	①17.86% ②1.15% ③7.75%	①令和4年7月末 ②令和4年8月末 ①令和4年7月末
<b>(1) ii) 特定保健指導の実施率の向上</b> 【KPI】 ①被保険者の特定保健指導の実施率を <u>35.1%以上</u> とする ②被扶養者の特定保健指導の実施率を <u>15.1%以上</u> とする	①7.54% ②13.96%	①令和4年8月末 ②令和4年8月末
<b>(1) iii) 重症化予防対策の推進</b> 【KPI】受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を <u>12.9%以上</u> とする	7.30%	令和4年7月末
<b>(1) iv) 健康経営（コラボヘルスの推進）</b> 【KPI】健康宣言事業所数を <u>1,360事業所以上</u> とする【新規】	1,336	令和4年8月末
<b>(2) 広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解促進</b> 【KPI】全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合を <u>67.0%以上</u> とする	64.5%	令和4年8月末
<b>(3) ジェネリック医薬品の使用促進</b> 【KPI】島根支部のジェネリック医薬品使用割合を対前年度（83.2%） <u>以上</u> とする	83.3%	令和4年4月末
<b>(5) 医療データの分析に基づく地域の医療提供体制への働きかけや医療保険制度改正等に向けた意見発信</b> 【KPI】効率的・効果的な医療提供体制の構築に向けて、地域医療構想調整会議や医療審議会等の場において、医療データ等を活用した効果的な意見発信を実施する	実施なし	令和4年8月末

# 令和4年度 島根支部事業計画 KPI 一覧表

## 3. 組織・運営体制関係

令和4年度 島根支部事業計画【KPI】	令和4年度実績 (途中経過)	集計時期
<b>Ⅲ) その他の取組 (費用対効果を踏まえたコスト削減等)</b> 【KPI】一般競争入札に占める一者応札案件の割合について20%以下とする (ただし、入札件数の見込み件数が4件以下の場合は一者応札件数を1件以下とする)	33.3%	令和4年8月末